

令和3年第1回（3月）上越市議会定例会

総務常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第12号	令和2年度上越市一般会計補正予算（第10号）	市民安全課 危機管理課	1～5
議案第41号	財産の無償譲渡について（浦川原方面隊山印内消防部消防器具置場）	危機管理課	6
議案第1号	令和3年度上越市一般会計予算	市民安全課 危機管理課	7～26

予算案件における目標の記載について

全ての事業を義務的事業、経常的事業、政策的事業に分類し、下記のように整理して記載しています。

- 1 義務的事業…生活保護など扶助費全般や戸籍事務、国県事業等への負担など
 - ・法定受託事務など法令等の目的・趣旨と事業の目的と合致しており、市民に安定的にサービスを提供することが目標であるため記載しません。
 - ・市の政策としてサービスを付加する場合は記載しています。
- 2 経常的事業…財務会計事務、契約事務、庶務事務、施設の維持管理運営など
 - ・行政運営に必要不可欠な財務会計事務などの内部管理事務については、滞りなく実施することが目標であるため記載しません。
 - ・施設の維持管理運営は、適切な維持管理と運営により市民等が安全安心に利用できることが目標であるため記載しません。ただし、施設の付加価値を高めるための取組を実施し、入館者や利用者数、利用件数や実施件数などを設定できる場合は目標を記載しています。
- 3 政策的事業…上記以外の事業
 - ・全ての事業について目標を記載しています。

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第12号
提出課	市民安全課

歳出科目 (P106~P107)	2款1項10目	交通安全対策費
------------------	---------	---------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
交通安全施設費	112,161	△5,532	106,629

主な補正財源		主な経費	
一般財源	△5,532	負担金補助及び交付金	△5,532

【補正理由】

町内会による防犯灯LED化の実施見込みにあわせて防犯灯LED化補助金を減額するもの

【補正内容】

(歳出)

項目	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	17,600	△5,532	12,068
防犯灯LED化補助金	17,600	△5,532	12,068
合計	17,600	△5,532	12,068

提出課	危機管理課
-----	-------

歳出科目 (P 128～P 131)	9 款 1 項 1 目	常備消防費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
常備消防費	2,244,546	△80,999	2,163,547

主な補正財源		主な経費	
諸収入	△330	負担金補助及び交付金	
一般財源	△80,669		△80,999

【補正理由】

上越地域消防事務組合の決算見込みにあわせて負担金を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

項目	補正前	補正額	補正後
諸収入	7,034	△330	6,704
高速道救急業務支弁金	7,034	△330	6,704
一般財源	2,237,512	△80,669	2,156,843
合計	2,244,546	△80,999	2,163,547

(歳出)

項目	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	2,244,546	△80,999	2,163,547
上越地域消防事務組合負担金	2,150,668	△80,622	2,070,046
起債交付税算入分負担金	48,011	△47	47,964
直江津地区石油コンビナート 防災対策負担金	38,833	0	38,833
高速道救急業務負担金	7,034	△330	6,704
合計	2,244,546	△80,999	2,163,547

歳出科目 (P130～P131)	9款1項2目	非常備消防費
------------------	--------	--------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
消防団活動費	132,677	△12,176	120,501

主な補正財源		主な経費	
諸収入	26	旅費	△12,176
一般財源	△12,202		

【補正理由】

消防団の活動見込みにあわせて出動費用弁償を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

項目	補正前	補正額	補正後
諸収入	120	26	146
消防団防火啓発・加入促進助成金	120	26	146
一般財源	132,557	△12,202	120,355
合計	132,677	△12,176	120,501

(歳出)

項目	補正前	補正額	補正後
旅費	101,742	△12,176	89,566
会計年度任用職員費用弁償	70	0	70
普通旅費	16	0	16
消防団出動費用弁償	101,655	△12,176	89,479
消防団費用弁償	1	0	1
合計	101,742	△12,176	89,566

歳出科目 (P130～P131)	9款1項3目	消防施設費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
消防施設整備事業	76,187	0	76,187

主な補正財源		主な経費	
市債	1,800		
一般財源	△1,800		

【補正理由】

消火栓新設工事等の実績内容にあわせて財源を組み替えるもの

【補正内容】

(歳入)

項目	補正前	補正額	補正後
市債	42,700	1,800	44,500
緊急防災・減災事業債	40,300	△6,200	34,100
過疎対策事業債	900	1,600	2,500
防災対策事業債	1,500	6,400	7,900
一般財源	25,393	△1,800	23,593
合計	68,093	0	68,093

歳出科目 (P130~P131)	9款1項5目	災害対策費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
災害対策費	297,948	△9,289	288,659

主な財源		主な経費	
国庫支出金	△8,381	工事請負費	△9,289
市債	△900		
一般財源	△8		

【補正理由】

中郷区防災行政無線更新工事の決算見込みにあわせて工事請負費を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

項目	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	26,090	△8,381	17,709
防衛施設周辺民生安定施設 整備事業補助金	26,090	△8,381	17,709
市債	193,900	△900	193,000
緊急防災・減災事業債	193,900	△900	193,000
一般財源	196	△8	188
合計	220,186	△9,289	210,897

(歳出)

項目	補正前	補正額	補正後
工事請負費	220,186	△9,289	210,897
防災行政無線更新工事	220,186	△9,289	210,897
合計	220,186	△9,289	210,897

所 管 委 員 会	総務常任委員会
関 係 案 件	議案第41号
提 出 課	危機管理課

財産の無償譲渡について

1 譲渡財産及び譲渡先

(1) 譲渡財産

名 称：浦川原方面隊山印内消防部消防器具置場
 所 在 地：上越市浦川原区印内 475 番地 1
 構 造 等：木造平屋建 1 棟 16.56 ㎡
 台帳価格：172,348 円
 建 築 年：昭和 41 年



現況写真

(2) 譲渡先

印内町内会

2 譲渡する理由

令和元年度に、山印内消防部の消防車両や消防資機材を山印内地内の消防器具置場に移動・集約したことに伴い、不要となった消防器具置場について、今般、地元町内会で取得し、町内会ごみ集積所として使用したいとの要望を受けたことから、無償譲渡するもの

3 譲渡の方法

譲渡後の用途が印内町内会のごみ集積所として利用するものであり、公益性の高いものと認められるものであることから、無償譲渡とする。

4 譲渡先との主な契約内容

- ・譲与日から起算して 5 年間は公益的な使用（町内会ごみ集積所）とする条件を付し、現状のまま引き渡す。
- ・指定用途を変更又は廃止するときは、事前に申請し、市の承認を得なければならない。

5 協議等の経緯

時 期	内 容
令和元年 12 月 ～令和 2 年 11 月	譲渡について印内町内会と協議
令和 2 年 12 月	譲渡について印内町内会と合意
令和 3 年 2 月	市有財産譲与仮契約を締結

6 譲渡予定日

令和 3 年 4 月 1 日

所 管 委 員 会	総務常任委員会
関 係 案 件	議案第1号
提 出 課	市民安全課・危機管理課

歳出科目 (P122～P123)	2 款 1 項 1 目	一般管理費
------------------	-------------	-------

単位：千円

事 業 名	本 年 度	前 年 度	比 較
危機管理費	623	493	130

主 な 財 源		主 な 経 費	
国庫支出金	90	報償費	15
一般財源	533	旅費	141
		役務費	93
		委託料	303
		使用料及び賃借料	26
		負担金補助及び交付金	45

○国民保護計画関係事業 6

【目的】

我が国に対する外部からの武力攻撃や大規模テロ等が行われた際に、市民の生命、身体及び財産を保護するため、武力攻撃等が市民生活及び市民経済に及ぼす影響が最小限となるようにする。

【実施内容】

- ・国民の保護に関する基本指針等の変更にあわせた国民保護計画の変更

○危機管理体制の充実など 617

【目的】

緊急事態に対し、的確な情報収集を行うとともに、職員が迅速かつ的確に対応することができるよう危機管理能力の向上を図る。

【実施内容】

- ・消防大学校が主催する危機管理・国民保護実務研修や各種セミナー等への参加
- ・市職員を対象とした危機管理に関する研修の実施
- ・新潟県総合防災情報システムの適切な保守管理

歳出科目 (P122～P123)	2款1項1目	一般管理費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
安全・安心まちづくり推進事業	7,595	7,186	409

主な財源		主な経費	
一般財源	7,595	報酬	3,826
		共済費	688
		需用費	202
		使用料及び賃借料	582
		負担金補助及び交付金	1,690

○上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進会議 43

【目的】

上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進計画に基づく各種施策の推進状況等を点検・評価し、安全で安心な地域社会をつくる。

【3年度目標】

- ・各種施策の進捗状況や犯罪の発生状況を点検・評価し、その結果を施策に反映する。

【実施内容】

- ・上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進会議の開催
委員：15人（学識経験者、関係機関、団体、公募市民等）
会議：10月実施
内容：上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進計画に基づく各事業の進捗状況等を基に、令和4年度の目標と取組内容を審議する。

○防犯啓発活動 1,727

【目的】

「地域の安全は自ら守る」意識の醸成と犯罪の防止に配慮した安全で安心なまちづくりへの理解と関心を深め、様々な主体による防犯活動を促進する。

【3年度目標】

- ・特殊詐欺被害の防止等と呼び掛けるための高齢者世帯訪問を2,500世帯以上実施する。

【実施内容】

- ・上越市防犯週間期間中（7月）、青色回転灯を装着した車両による防犯パトロールや商業施設における広報活動、地域一斉の安全点検、防犯活動等の呼び掛けを実施
- ・高齢者世帯訪問やイベント等で特殊詐欺被害防止等の防犯啓発活動を実施
- ・防犯協会や警察と連携し、「新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」（10月）に市民の防犯意識高揚と自主防犯活動を促進する広報活動等を実施
- ・通話録音装置の効果を検証するため、モニターとして調査に協力いただける高齢者へ装置を貸与
- ・110ばん協力車制度の賛同者増加に向けたPR
- ・青色回転灯を装着した車両による防犯パトロールの実施

○安全教室 5,250

【目的】

犯罪弱者である子どもや高齢者が、被害に遭わないための環境をつくる。

【3年度目標】

- ・全ての保育園・幼稚園、小学校において、防犯教育が行われている状態にする。

【実施内容】

・防犯教室等の実施

独自に防犯教室を実施していない保育園・幼稚園、小学校を対象に、年代に応じた防犯、交通安全及び防災についての教育、指導を実施

①保育園・幼稚園防犯教室

年齢にあわせて紙芝居や人形劇、防犯標語「いかのおすし」を活用した防犯教育を実施

②小学校防犯教室

小学校低学年児童を対象に、防犯ブザーの使い方や大きな声を出す練習等、自ら身を守るための防犯教育の実施

③親子教室

保育園・幼稚園児及び保護者を対象に犯罪被害と交通事故の防止に関する講話等の実施

④高齢者教室

老人会やふれあいサロン等において、犯罪被害と交通事故防止に関する講話等を実施

○安全メール 575

【目的】

市内で発生した災害や火災のほか、防犯、交通安全等に関する情報を提供することによって、市民に注意喚起するとともに、被害の拡大を防止する。

【3年度目標】

- ・安全メールの登録件数を17,500件以上にする。

【実施内容】

- ・市内における防犯や防災、交通安全、火災等の市民の安全・安心に関わる情報をメール及びSNS（Facebook、Twitter）で配信
- ・安全メールの登録件数を増加させるため、市ホームページや広報上越等の各種広報媒体を活用した周知
- ・防犯講話や入学前の保護者説明会、集団健診等において、安全メール登録の呼び掛け

(参考：上越市内の特殊詐欺被害件数の推移)

(単位：件)

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
オレオレ詐欺	1	3	6	8	0
架空請求	7	11	7	3	1
融資保証金	0	1	2	0	1
還付金	0	0	0	0	0
金融商品 (株/社債など)	1	0	0	0	0
ギャンブル	0	0	0	0	0
預貯金詐欺	—	—	—	—	0
キャッシュ カード詐欺盗	—	—	—	—	1
交際あっせん 詐欺	—	—	—	—	0
その他 (物品類)	0	0	0	0	0
合計	9	15	15	11	3

※ 特殊詐欺の累計は、これまで7類型だったが、令和2年1月から10類型に変更された。

歳出科目 (P134～P135)	2 款 1 項 10 目	交通安全対策費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
交通安全指導費	12,865	14,765	△1,900

主な財源		主な経費	
諸収入	4,254	報酬	5,120
一般財源	8,611	共済費	941
		報償費	3,101
		旅費	443
		役務費	302
		負担金補助及び交付金	816

○交通安全指導事業 8,541

【目的】

市民の交通安全に対する意識の向上を図るため、安全教育指導員と地域安全支援員等による、年代に応じた教育、啓発活動を実施する。

【3年度目標】

- ・全ての保育園・幼稚園、小・中学校において、交通安全教育が行われている状態にする。
- ・高齢者による交通事故防止等と呼び掛けるための高齢者世帯訪問を 2,500 世帯以上実施する。

【実施内容】

- ・交通安全教室等の実施

独自に交通安全教室を実施していない保育園・幼稚園、小・中学校を対象に年代に応じた交通安全、防犯及び防災についての教育、指導を実施

① 保育園・幼稚園交通安全教室

横断歩道の渡り方などの基本的な交通ルールに関する講話や実技指導を実施

② 小・中学校交通安全教室

歩行や自転車の基本的な交通ルールに関する講話やDVD視聴等の実施

自転車の乗車前点検の指導、公道や模擬コースで実技指導等を実施

③ 町内会、子ども会等が主催する交通安全教室

基本的な交通ルールに関する講話やDVD視聴等を実施

公道や模擬コースにおいて自転車実技指導を実施

④ 親子教室

保育園・幼稚園児及び保護者を対象に、交通事故及び犯罪被害の防止に関する講話や安全な道路の渡り方の実技指導等を実施

チャイルドシートの正しい装着方法やながら運転の危険性に関する指導

⑤ 高齢者教室

市老人クラブ連合会等と連携し、老人会やふれあいサロン等において、交通事故及び犯罪被害の防止に関する講話等の実施と運転免許証自主返納制度の周知

警察や交通安全協会と連携した、高齢運転者の交通事故を防止するためのシルバードライビングスクール等を実施

・交通安全啓発活動

①交通安全運動期間中に全市で集中的な啓発活動を実施

春の全国交通安全運動	4月6日(火)～4月15日(木)
自転車安全月間	5月1日(土)～5月31日(月)
夏の交通事故防止運動	7月22日(木)～7月31日(土)
秋の全国交通安全運動	9月21日(火)～9月30日(木)
高齢者交通事故防止運動	10月1日(金)～10月31日(日)
冬の交通事故防止運動	12月11日(土)～12月20日(月)

②高齢者世帯訪問や高齢者が多く訪れる朝市や商業施設などにおいて、交通事故防止等の呼び掛け

③高校生への自転車マナーの向上と交通事故防止の呼び掛け

④新入学児童及び保護者への啓発活動を実施

⑤交通指導所を開設し、運転者への交通事故防止の呼び掛け

⑥広報上越、コミュニティFM、防災行政無線などの広報媒体を活用した啓発活動を実施



【保育園における親子教室】



【交通安全運動期間中の街頭指導】

○交通災害共済 2,624

【目的】

新潟県市町村総合事務組合が運営する交通災害共済への市民の加入を促進し、加入者の相互扶助により交通事故の被災者を救済する。

【実施内容】

- ・町内会回覧等による周知活動
- ・見舞金の請求事務

(参考：上越市内の交通事故発生状況（年別・事故類型別）)

		発生件数(件)			死者数(人)			負傷者数(人)		
		平成 30 年	令和 元年	令和 2年	平成 30 年	令和 元年	令和 2年	平成 30 年	令和 元年	令和 2年
年別合計		281	235	205	5	9	7	319	263	231
事故 類型 別	飲 酒 事 故	4	0	2	0	0	0	6	0	2
	ス ピ ー ド 事 故	0	0	1	0	0	1	0	0	2
	交 差 点 事 故	159	129	107	2	1	2	176	146	120
	カ ー プ 事 故	14	14	6	0	5	2	15	12	7
	子ども事故(中学生以下)	19	12	10	0	0	0	25	12	11
	若者事故(16~24歳)	40	30	33	0	0	2	49	39	38
	高 校 生 事 故	16	5	10	0	0	1	16	5	12
	高 齢 加 害 事 故	69	61	64	2	6	3	75	62	69
	高 齢 者 事 故	118	93	92	3	8	4	67	54	54
	歩 行 者 事 故	47	33	30	2	4	3	47	30	29
	自 転 車 事 故	37	27	25	2	0	0	34	27	25
二 輪 車 事 故	22	16	9	0	0	0	22	16	10	
初 心 運 転 者 事 故	13	5	9	0	0	0	13	7	10	

※事故によっては複数の事故類型に分類されるため、事故類型別の合計は年別合計と一致しない。

歳出科目 (P134～P135)	2 款 1 項 10 目	交通安全対策費
------------------	--------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
交通安全施設費	94,223	112,161	△17,938

主な財源		主な経費	
諸収入	18	需用費	83,082
一般財源	94,205	委託料	936
		使用料及び賃借料	161
		工事請負費	750
		負担金補助及び交付金	9,280

○防犯灯整備・維持管理事業 90,047

【目的】

集落間の通学路における防犯灯の整備及び維持管理を行い、歩行者等の交通安全の確保と犯罪の防止を図るほか、町内会が管理する防犯灯をLED化する工事に要する経費の一部を補助し、LED化を促進することにより、消費電力及び二酸化炭素排出量の削減を図る。

【3年度目標】

- ・町内会が管理する防犯灯のLED化率を85%以上とする。

【実施内容】

- ・電気料の支払い（市及び町内会管理分）
- ・防犯灯の修繕
- ・防犯灯LED化補助金の交付

補助対象経費	補助率等
<ul style="list-style-type: none"> ・非LED防犯灯をLED防犯灯に交換する工事費 ・当該補助金等を利用せずに設置したLED防犯灯を交換する工事費 	1 灯当たり <ul style="list-style-type: none"> ・補助率 1/3 ・限度額 10 千円

○カーブミラー・標識等整備・維持管理事業 3,066

【目的】

カーブミラー等交通安全施設の整備及び維持管理を行い、交通事故防止を図る。

【実施内容】

- ・カーブミラー等の修繕
- ・カーブミラー新設工事

○自転車駐車場維持管理事業 1,110

【目的】

自転車駐車場の維持管理を行い、施設利用の適正化を図るとともに、利便性を確保する。

【実施内容】

- ・自転車駐車場管理業務委託
- ・長期放置自転車処理委託
- ・自転車駐車場用地借上

提出課	危機管理課
-----	-------

歳出科目 (P284~P285)	9款1項1目	常備消防費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
常備消防費	2,225,806	2,244,546	△18,740

主な財源		主な経費	
諸収入	6,971	負担金補助及び交付金	
一般財源	2,218,835		2,225,806

【目的】

上越地域消防事務組合による消防防災・救急業務が、安定的かつ継続的に行われるために必要な負担金を支出し、市民の安全・安心を確保する。

【実施内容】

- ・上越地域消防事務組合負担金
上越地域消防事務組合の職員人件費、消防ポンプ自動車や排水ポンプ車の維持管理経費等、組合の運営に係る経費を負担金として支出
- ・起債交付税算入分負担金
上越地域消防事務組合の起債に対する普通交付税算入額を負担金として支出
- ・直江津地区石油コンビナート防災対策負担金
直江津地区石油コンビナートの防災対策に必要な資機材の整備及び維持管理に係る経費を負担金として支出
- ・高速道救急業務負担金
東日本高速道路株式会社から当市へ支払われた高速自動車国道の救急業務支弁金を負担金として支出

歳出科目 (P 284～P 285)	9 款 1 項 2 目	非常備消防費
--------------------	-------------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
消防団員費	181,516	192,352	△10,836

主な財源		主な経費	
諸収入	893	報酬	87,154
一般財源	180,623	負担金補助及び交付金	94,362

○消防団員報酬 87,154

【目的】

地域の消防・防災活動を担う消防団員に報酬を支給するとともに、福利厚生制度に加入し、災害対応や訓練等、円滑な消防団活動を推進する。

【実施内容】

- ・消防団員に対し、四半期ごとに団員報酬を支給

(消防団員報酬の内訳)

階級	年間報酬(円)	団員数(人)※	金額(千円)	階級	年間報酬(円)	団員数(人)※	金額(千円)
団長	96,000	1	96	部長	30,400	253	7,691
副団長	64,700	16	1,035	班長	22,900	756	17,313
分団長	46,500	74	3,441	団員	21,900	2,538	55,583
副分団長	34,400	58	1,995	合計		3,696	87,154

※団員数は令和3年4月2日の推計値

(消防団員数等の推移)

年度	分団数	消防部数	団員数(人)※	
			前年度比(人)	
平成30年度	53	222	4,170 (19)	△100 (△12)
令和元年度	53	222	4,012 (16)	△158 (△3)
令和2年度	52	219	3,818 (12)	△194 (△4)

※団員数は各年度4月2日現在の人数、()内の数値は女性消防団員数で内数

○新潟県市町村総合事務組合負担金及び日本消防協会負担金 94,362

【目的】

消防団員の処遇及び福利厚生を確保する。

【実施内容】

- ・消防団員への福利厚生制度の周知
- ・消防団員の福利厚生に係る負担金の支出
- ・消防団員の退職報償金や弔慰見舞金等の請求

(各種制度の受給・利用状況)

(単位：人)

年 度	公務災害補償	退職報償金	消防賞じゅつ金	団員福祉共済	合 計
平成 30 年度	3	246	—	8	257
令和元年度	4	280	—	11	295
令和 2 年度 ※	1	283	—	7	291

※ 令和 3 年 1 月 31 日現在

歳出科目 (P284～P287)	9款1項2目	非常備消防費
------------------	--------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
消防団活動費	128,099	132,677	△4,578

主な財源		主な経費	
諸収入	160	報酬	2,638
一般財源	127,939	旅費	98,684
		需用費	8,201
		使用料及び賃借料	2,808
		負担金補助及び交付金	13,327

【目的】

訓練や災害出動に対する消防団員への費用弁償や装備品の支給、消防部等への運営交付金の交付を行い、団員の活動を支援する。

【3年度目標】

・消防団による組織体制、消防訓練及び行事の見直しの取組を支援し、団の機能を維持する。

【実施内容】

- ・消防団出動費用弁償の支給
- ・消防部等への運営交付金の交付
- ・被服等装備品の支給
- ・会計年度任用職員の雇用
- ・新潟県消防協会負担金等の支出
- ・消防団員の募集及び消防団協力事業所の認定
- ・各種大会や行事の参加・実施

歳出科目 (P 286～P 287)	9 款 1 項 3 目	消防施設費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
消防施設管理費	59,686	53,847	5,839

主な財源		主な経費	
財産収入	1,364	需用費	34,574
諸収入	196	役員費	11,031
一般財源	58,126	委託料	1,995
		使用料及び賃借料	3,307
		工事請負費	3,035
		公課費	4,963

【目的】

消防器具置場、消防車両、小型動力ポンプ、消防水利等の施設及び備品を適正に維持管理し、消防団員が安全かつ確実に活動ができる環境を確保する。

【実施内容】

- ・消防器具置場等の維持管理
- ・消防資機材の維持管理
- ・消防水利施設の維持管理

歳出科目 (P286～P287)	9款1項3目	消防施設費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
消防施設整備事業	100,173	76,187	23,986

主な財源		主な経費	
国庫支出金	8,620	一般財源	38,901
諸収入	1,252	需用費	3,367
市債	51,400	工事請負費	16,230
		備品購入費	401
		負担金補助及び交付金	80,175

【目的】

消防団活動に必要な消耗品や備品、消防水利の更新・整備を進めるとともに、消防器具置場等の整備・撤去を行い、消防団員が安全かつ確実に活動ができる環境を整備する。

○消防器具置場整備 16,230

【3年度目標】

- ・消防器具置場の整備のほか、消防団活動で使用していない消防器具置場や火の見櫓、ホース乾燥塔の撤去工事の全てを11月までに完了させる。

【実施内容】

- ・消防器具置場整備工事
- ・消防器具置場解体・撤去工事
- ・火の見櫓解体・撤去工事
- ・ホース乾燥塔解体・撤去工事

○消防備品整備 3,768

【実施内容】

- ・消防ホース、ヘルメット、車載消火器、中継水槽等の購入
- ・救助用資機材（耐切創性手袋、救命胴衣）の購入

○消防水利施設の整備 80,175

【実施内容】

- ・消火栓新設・撤去・修繕工事

歳出科目 (P 286～P 287)	9 款 1 項 4 目	水防費
--------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
水防管理費	24	36	△12

主な財源		主な経費	
一般財源	24	需用費	8
		使用料及び賃借料	16

【目的】

集中豪雨等による災害発生時において、迅速に水防活動を実施し、被害を最小限にとどめるため、水防訓練を実施するとともに必要な施設や資機材を整備・管理する。

【実施内容】

- ・上越市水防計画の変更

新潟県水防計画の変更にあわせた上越市水防計画の変更

- ・水防倉庫の維持管理
- ・水防訓練の実施（関川・姫川水防連絡会）

会 場：姫川（関川と姫川で隔年実施）

※えちごトキめき鉄道姫川橋梁上流右岸の河川敷（糸魚川市寺島地先）

内 容：土のう工、月の輪工、木流し工等の水防工法

参 考：関川・姫川水防連絡会

関川・姫川における水害の防止又は軽減のため、国土交通省高田河川国道事務所、新潟県上越地域振興局地域整備部及び上越市等 9 機関で水防に関する連絡及び調整を図るとともに、毎年合同で水防訓練等を実施

歳出科目 (P 286～P 289)	9 款 1 項 5 目	災害対策費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事 業 名	本 年 度	前 年 度	比 較
災害対策費	332, 100	297, 948	34, 152

主 な 財 源		主 な 経 費	
国庫支出金	81, 802	市債	181, 700
県支出金	505	一般財源	64, 784
諸収入	3, 309	需用費	16, 723
		役務費	10, 018
		委託料	25, 006
		工事請負費	263, 397
		負担金補助及び交付金	11, 073

○自主防災組織の結成促進及び活動支援 4, 952

【目的】

災害時に、地域住民の「自助・共助」の力により被害の防止及び軽減を図るため、自主防災組織の結成や活動を支援する。

【3 年度目標】

- ・防災活動を定期的に行っていない自主防災組織に対し、防災活動の取組を促進する。
- ・地域における防災活動の中心的な役割を担う防災士を養成する。

【実施内容】

- ・ハザードマップ活用研修
地域の防災リーダーである町内会長や防災士を対象に、自主防災組織の防災訓練におけるハザードマップの活用方法などに関する研修会の開催
- ・防災アドバイザーによる自主防災組織等の活性化
防災活動を定期的に行っていない自主防災組織に防災アドバイザーを派遣し、防災活動の取組を支援
- ・避難所運営訓練
避難所運営関係者（地域住民・施設管理者・市初動対応職員）を対象とした避難所運営訓練の実施（指定避難所 28 か所）
- ・防災士養成事業
自主防災活動を推進し、地域における防災力の向上を図るため、防災・減災の知識・技能を有する防災リーダーを養成

○上越市防災委員会補助金 100

【目的】

防火防災意識を普及し、災害の防止による安全・安心なまちづくりを推進するため、上越市防災委員会の活動を支援する。

【実施内容】

- ・防災講習用DVDや資機材の貸出（通年）
- ・無火災町内会の表彰（5 月）
- ・火災予防懸垂幕の掲揚（4 月～1 月）

- ・防火ポスターコンクール及びポスターの作成（9月～12月）
- ・会報作成（3月）

○防災訓練の実施 1,383

【目的】

防災関係機関を始め、市民、自主防災組織、ボランティア団体等が幅広く参加する市総合防災訓練を実施し、災害発生時の防災活動が円滑に行われる体制を整える。

【3年度目標】

- ・市総合防災訓練を通じ、市民、自主防災組織等の防災意識の向上と防災関係機関との連携体制を強化する。
- ・「新型コロナウイルス感染症対策に対応した避難所開設・運営マニュアル」に基づく避難所開設・運営訓練を行い、改善が必要な点はマニュアルに反映させる。

【実施内容】

- ・防災ガイドブックや土砂災害ハザードマップを活用した市総合防災訓練を市民、自主防災組織、防災関係機関等と連携して実施
- ・「新型コロナウイルス感染症対策に対応した避難所開設・運営マニュアル」に基づく指定避難所開設・運営訓練の実施

○市民防災ガイドブック・避難所マップの増刷 967

【目的】

自然災害の発生時や発生のおそれがあるときに、市民の迅速な避難行動を促し、被害の軽減を図るとともに、防災に関する各種情報を的確に市民等に周知する。

【実施内容】

- ・転入者等への配布用として、現行の市民防災ガイドブック・避難所マップを増刷

○防災行政無線システム等通信手段の維持管理 48,109

【目的】

災害時における重要な通信手段である防災行政無線システムを適切に維持管理し、災害時等の通信手段を確保する。

【実施内容】

- ・親局（木田庁舎内）及び中継局、施設設備の維持管理
- ・防災行政無線戸別受信機等の修繕
- ・緊急割込放送負担金の支出

○防災行政無線整備事業 263,397

【目的】

市町村合併前から運用してきた中郷区、板倉区及び清里区の無線設備の更新にあわせて、令和元年度から令和3年度までの3か年計画で、市の防災行政無線システムを一元化する。

【実施内容】

- ・戸別受信機の設置（中郷区、板倉区）

○災害時等情報連絡システムの維持管理 2,190

【目的】

迅速な災害対応に必要な情報の共有や伝達に用いるテレビ会議システムを適切に維持管理し、災害時の正確な情報共有体制を確保する。

【実施内容】

- ・災害時等情報連絡システムの維持管理
(端末設置箇所)
木田庁舎 2 台、教育プラザ 1 台、総合事務所 13 台 (各区 1 台ずつ)
上越地域消防局 1 台、国土交通省高田河川国道事務所 1 台、陸上自衛隊高田駐屯地 1 台

○災害救援物資の整備 6,764

【目的】

避難所へ避難した市民等に食料等の災害救援物資を迅速に提供できるよう整備するとともに、避難所の円滑な運営に必要な資機材等を配備し、避難所における良好な生活環境を確保する。

【実施内容】

- ・災害備蓄食料、救護所物品の更新、感染症対策に必要な段ボールベッド等の補充
- ・災害備蓄庫の移転・修繕

○避難所等整備事業 83

【目的】

自然災害の発生時や発生のおそれがある場合に、市民の迅速な避難行動を促すとともに、被害の未然防止又は軽減を図る。

【実施内容】

- ・避難所の名称及び災害種類の指定の変更に伴う避難所表示板の修正

○被災者生活再建支援システムの維持管理 1,396

【目的】

大規模災害発生時に被災者支援を円滑に実施するため、県・市町村共同利用型の被災者生活再建支援システムを適正に維持管理する。

【実施内容】

- ・被災者生活再建支援システムの維持管理
- ・被災者生活再建支援システムの操作研修の実施

○その他 2,759

- ・新潟県ヘリコプター航空隊連絡協議会負担金 ほか

提出課	市民安全課
-----	-------

歳出科目 (P288～P289)	9款1項5目	災害対策費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
災害対策企画費	1,358	2,485	△1,127

主な財源		主な経費	
県支出金	1,209	報酬	85
一般財源	149	旅費	58
		需用費	98
		委託料	805
		使用料及び賃借料	312

○地域防災計画の見直し 149

【目的】

国・県の防災に関する最新の知見や災害対応を踏まえた課題に対する改善点等を地域防災計画に適時反映するとともに、計画に基づく災害対策を推進し、災害対応力の向上を図る。

【実施内容】

- ・災害の予防、被害の抑止・軽減及び応急対策の円滑な実施に向け、地域防災計画に基づく各種取組の進捗管理
- ・防災基本計画の修正に基づく地域防災計画の修正

○原子力防災対策事業 1,209

【目的】

地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、原子力災害への対応力の強化を図る。

【3年度目標】

- ・原子力防災訓練等を通じて、避難行動に関する住民の理解度を高める。

【実施内容】

- ・屋内退避・避難計画等の更新及び策定に向けた国、県、関係市町村等との協議
- ・国の原子力防災訓練にあわせた原子力防災訓練等の実施
- ・出前講座、広報上越及び市ホームページ等による普及・啓発活動の実施
- ・国、県が実施する原子力防災関連の研修への参加
- ・新規採用職員を対象とした原子力防災に関する基礎研修の実施
- ・原子力防災業務に携わる職員を対象とした放射線測定器など各種資機材の取扱いに関する研修の実施